

# 平成20年2月期 中間決算説明資料

〔 自 平成19年3月1日  
至 平成19年8月31日 〕

## 株 式 会 社 松 坂 屋 ホールディングス

### 目 次

#### 松坂屋ホールディングス連結決算関係

1 .	連結経営成績(当中間期、当下半年期及び年度予想).....	1
2 .	連結子会社の状況(当中間期及び年度予想).....	2
3 .	連結設備投資額(当中間期及び年度計画).....	3
4 .	販売費及び一般管理費の内訳(当中間期及び年度予想).....	3
5 .	連結営業外損益の内訳(当中間期及び年度予想).....	3
6 .	連結特別損益の内訳(当中間期及び年度予想).....	3
7 .	連結会社の従業員数の推移.....	3
8 .	連結貸借対照表科目の主な増減理由.....	4
9 .	事業の種類別セグメント情報(当中間期及び年度予想).....	4

#### 松坂屋ホールディングス単体決算関係

1 .	経営成績(当中間期、当下半年期及び年度予想).....	5
-----	-----------------------------	---

#### 松坂屋単体決算関係

1 .	経 営 成 績(当中間期及び年度予想).....	6
2 .	売 上 高 の 概 要	
	店別売上高(当中間期及び年度予想).....	6
	月別売上高対前年増減率推移.....	7
	売上高区分.....	7
	Ⅰ. 現金・掛売別内訳	
	Ⅱ. 店頭・非店頭内訳	
	Ⅲ. I D カ - ド 売 上 高、I D 稼 働 数	
	商品別売上高及び粗利益率.....	7
	店別総入店客数.....	8
	客単価.....	8
3 .	設備投資額(当中間期及び年度計画).....	8
4 .	販売費及び一般管理費(当中間期及び年度予想).....	8
5 .	営業外損益の内訳(当中間期及び年度予想).....	9
6 .	特別損益の内訳(当中間期及び年度予想).....	9
7 .	従業員数の推移.....	9

・松坂屋ホールディングス連結決算関係

1. 連結経営成績(当中間期、当下半期及び年度予想)

(単位:百万円、%)

摘 要	当中間期 (19.8)		当下半期予想(19.9~20.2)		年度予想 (20.2)	
	金 額	対前年	金 額	対前年	金 額	対前年
1. 連結売上高	161,498	0.8	177,100	1.9	338,598	0.6
2. 連結営業利益	2,914	7.0	5,900	44.1	8,814	21.9
3. 売上高営業利益率	1.8%	差 0.1%	3.3%	差 0.9%	2.6%	差 0.5%
4. 連結経常利益	3,339	0.5	5,600	33.1	8,939	18.7
5. 売上高経常利益率	2.1%	差 0.1%	3.2%	差 0.8%	2.6%	差 0.4%
6. 連結中間(当期)純利益	2,866	13.3	6,800	249.1	9,666	83.9
7. 売上高中間(当期)純利益率	1.8%	差 0.2%	3.8%	差 2.7%	2.9%	差 1.3%
8. 売上高総利益率	24.65%	差 0.23%	24.73%	差 0.18%	24.69%	差 0.02%
9. 連結総資産額	215,165	2,327			220,000	2,507
10. 連結自己資本額	62,668	1,522			67,200	3,010
11. 連結有利子負債総額	60,196	988			58,000	3,184
12. 連結金融収支	34	100	226	65	260	165
13. 連結子会社数	18社	1社増加			18社	1社増加
14. 持分法適用会社数	2社	-			2社	-
15. 営業活動によるキャッシュ・フロー	3,115	2,579	6,885	3,819	10,000	1,240
16. 投資活動によるキャッシュ・フロー	1,581	2,176	2,581	7,479	1,000	9,655
17. 財務活動によるキャッシュ・フロー	1,706	1,418	6,594	6,703	8,300	5,285
18. 連単倍率(売上高)	1.16	差 0.00	1.15	差 0.00	1.16	差 0.01
19. " (営業利益)	1.17	差 0.08	1.06	差 0.06	1.10	差 0.01
20. " (経常利益)	1.30	差 0.15	1.11	差 0.04	1.17	差 0.02
21. " (中間(当期)純利益)	1.38	差 0.29	1.07	差 1.26	1.15	差 0.21
22. 自己資本当期純利益率(ROE)	4.5%	差 0.3%	10.5%	差 7.6%	14.7%	差 6.9%
23. 総資産利益率(ROA)	1.3%	差 0.1%	2.7%	差 0.8%	4.0%	差 0.7%
24. 投下資本利益率(ROI)	2.7%	差 0.0%	4.5%	差 1.1%	7.1%	差 1.1%

(注) 1. (株)松坂屋ホールディングスは平成19年11月1日にJ.フロント リテイリング(株)と合併する予定であるため、年度予想は、平成19年3月1日から平成19年10月31日までの松坂屋ホールディングスグループの業績と平成19年11月1日から平成20年2月29日までの松坂屋グループの業績を合算した数値を記載しております。

2. 連単倍率の単体は実績、予想とも(株)松坂屋の数値を使用しております。

3. 当中間期の連結総資産額、連結自己資本額、連結有利子負債総額、連結子会社数、持分法適用会社数の対前年欄は、対前期末比較を記載しております。

4. ROE算出の利益は中間(当期)純利益、ROA算出の利益は営業利益、ROI算出の利益は経常利益を使用しております。

## 2. 連結子会社の状況(当中間期及び年度予想)

(単位:百万円)

会社名	資本金	所有割合	事業の内容	当中間期(19.8)			年度予想(20.2)		
				売上高	経常利益	中間純利益	売上高	経常利益	当期純利益
1. (株) 松坂屋	9,765	100.0	百貨店業	138,237	2,556	2,062	291,300	7,600	8,400
2. (株) 横浜松坂屋	100	100.0	百貨店業	4,706	80	86	9,568	224	209
3. (株) マツサカヤ友の会	50	100.0	会員組織サービス業	532	73	43	1,123	30	17
4. 栄印刷(株)	100	100.0	印刷業	1,087	52	30	2,407	139	152
5. 松栄食品(株)	100	87.6	飲食業、食料品の製造・卸売	1,653	6	2	3,325	33	14
6. 松坂サービス(株)	100	100.0	ビルメンテナンス、店舗装飾	1,480	42	32	2,924	60	36
7. (株) 東都運搬社	24	66.7	運送業	410	33	19	800	48	28
8. (株) 龍泉	10	100.0	食料品の製造・販売	47	3	1	66	4	2
9. (株) レックファイナンス	200	100.0	リース業	658	113	67	1,143	9	19
10. 野沢商事(株)	69	100.0	スーパーマーケット業	1,836	36	36	3,581	49	42
11. (株) 松坂屋ストア	100	100.0	スーパーマーケット業	10,399	172	173	20,882	176	180
12. (株) 横浜松坂屋ストア	80	100.0	スーパーマーケット業	1,395	27	13	2,769	38	18
13. テンブスタイル(株)	90	51.0	人材派遣業	290	59	60	831	132	132
14. (有) 常磐商会	3	100.0	保険代理業	29	1	0	61	3	2
15. 日本リフェクス(株)	76	100.0	ガラスミラー製造・販売	170	49	29	300	83	50
16. 松坂屋誠工(株)	100	100.0	建築工事請負業	4,339	210	142	8,989	422	261
17. (株) セントラルパークビル	100	85.7	駐車場業、不動産賃貸業	108	19	19	218	41	41
18. (株) エンゼルパーク	400	49.8	駐車場業	-	-	-	670	221	130

(注) (株)エンゼルパークは、平成19年8月31日付で持分法適用関連会社から連結子会社になりました。

### 3. 連結設備投資額(当中間期及び年度計画)

(単位:百万円)

内 訳	当中間期(19.8)	年度計画(20.2)	備 考
1. 百貨店業	5,068	7,800	各店売場改装、建物設備改修
2. スーパーマーケット業	79	340	各店売場改装
3. 不動産賃貸業	71	80	
4. その他	4	20	
5. 連結消去	82	140	
計	5,142	8,100	

### 4. 販売費及び一般管理費の内訳(当中間期及び年度予想)

(単位:百万円、%)

内 訳	当中間期(19.8)			年度予想(20.2)		
	金額	対前年	売上比率	金額	対前年	売上比率
人件費	17,656	0.9	10.9	35,600	1.2	10.5
宣伝費	3,898	6.6	2.4	8,100	8.4	2.4
賃借料	2,764	5.6	1.7	5,500	4.3	1.6
光熱費	1,526	2.5	0.9	2,900	2.7	0.9
租税公課	1,131	0.3	0.7	2,270	0.5	0.7
減価償却費	2,619	9.6	1.6	5,500	9.0	1.6
その他経費	7,303	1.0	4.5	14,930	0.8	4.4
合計	36,899	1.3	22.9	74,800	1.5	22.1

(注)

販管費処理の減価償却費以外に、売上原価処理の減価償却費があります。

当中間期	年度予想
223百万円	450百万円

### 5. 連結営業外損益の内訳(当中間期及び年度予想)

(単位:百万円、%)

内 訳	当中間期(19.8)		年度予想(20.2)	
	金額	対前年	金額	対前年
営業外収益	2,134	41.1	3,234	8.6
1. 受取利息・配当金	303	6.4	420	9.5
2. 債務勘定整理益	795	0.2	1,500	2.8
3. 持分法投資利益	716	1,274.7	720	515.8
4. その他	318	6.2	594	30.4
営業外費用	1,710	29.2	3,110	16.3
1. 支払利息	337	30.6	680	21.9
2. 固定資産除却損	326	181.0	570	65.1
3. 債務勘定支払損	550	3.1	1,120	2.8
4. その他	495	19.3	740	8.4

### 6. 連結特別損益の内訳(当中間期及び年度予想)

(単位:百万円)

内 訳	当中間期(19.8)	備 考	年度予想(20.2)	備 考
特別利益	2,331		8,631	
1. 固定資産売却益	265	㈱松坂屋:配達所	6,565	㈱松坂屋:遊休不動産
2. 投資有価証券売却益	1,836	主に㈱松坂屋:上場株式	1,836	主に㈱松坂屋:上場株式
3. その他	230		230	
特別損失	1,202		1,902	
1. 固定資産処分損	1,186	主に㈱松坂屋:売場改装による	1,886	主に㈱松坂屋:売場改装による
2. その他	16		16	

### 7. 連結会社の従業員数の推移

(単位:人)

内 訳	H18.8 実績	H19.2 実績	H19.8 実績	H20.2 (予想)
社 員	3,968	3,888	3,831	3,750
有 期 雇 用 者	3,328	3,147	3,367	3,430
計	7,296	7,035	7,198	7,180

## 8. 連結貸借対照表科目の主な増減理由

当中間期末残高が、前期末及び前中間期末と比較して、大きく増減している科目及び増減理由は以下のとおりであります。

(単位：百万円)

科 目	当中間期末(19.8)	前中間期末(18.8)	増減高	前期末(19.2)	増減高
1. 現金及び預金	8,805	10,391	1,586	8,666	139
2. 建物及び構築物	54,451	51,202	3,249	52,295	2,156
3. 投資有価証券	29,136	37,238	8,102	36,529	7,393
4. その他の投資資産	9,146	5,024	4,122	5,090	4,056
5. 短期借入金	34,771	12,326	22,445	21,693	13,078
6. 長期借入金	15,425	33,079	17,654	29,490	14,065
7. 自己株式	5,138	13	5,125	5,106	32

・対前中間期末増減理由について

- 主に(株)松坂屋：売場改装・設備更新による増
- 主に期末時価評価に伴う、評価差額の減
- 主に新規連結による子会社資産の増
- 主に(株)松坂屋：1年内返済額の長期からの振替による増
- 主に(株)松坂屋：1年内返済額の短期への振替による減
- 株主買取請求による増

・対前期末増減理由について

- 主に(株)松坂屋：売場改装・設備更新による増
- 主に期末時価評価に伴う、評価差額の減
- 主に新規連結による子会社資産の増
- 主に(株)松坂屋：1年内返済額の長期からの振替による増
- 主に(株)松坂屋：1年内返済額の短期への振替による減

## 9. 事業の種類別セグメント情報

当中間期実績(19.8)

(単位：百万円)

	百貨店業	スーパーマーケット業	不動産賃貸業	その他事業	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	143,263	13,590	1,093	3,550	161,498		161,498
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	224	0	85	1,327	1,637	(1,637)	
計	143,488	13,590	1,179	4,878	163,135	(1,637)	161,498
営業費用	141,413	13,663	405	4,670	160,153	(1,569)	158,583
営業利益	2,074	73	773	207	2,982	(67)	2,914

年度予想(20.2)

(単位：百万円)

	百貨店業	スーパーマーケット業	不動産賃貸業	その他事業	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	301,230	27,100	2,180	8,088	338,598		338,598
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	470	0	170	2,912	3,552	(3,552)	
計	301,700	27,100	2,350	11,000	342,150	(3,552)	338,598
営業費用	295,000	27,150	800	10,390	333,340	(3,556)	329,784
営業利益	6,700	50	1,550	610	8,810	4	8,814

・松坂屋ホールディングス単体決算関係

1. 経営成績(当中間期、当下半年及び年度予想)

(単位：百万円、%)

区 分	当中間期(19.3~8)		当下半年予想(19.9~10)		年度予想(19.3~10)	
	金 額	対前年	金 額	対前年	金 額	対前年
営 業 収 益	1,160	-	727	-	1,887	-
一 般 管 理 費	388	-	115	-	503	-
営 業 利 益	771	-	612	-	1,383	-
営 業 外 収 益	18	-	4	-	22	-
営 業 外 費 用	373	-	-	-	373	-
経 常 利 益	415	-	616	-	1,031	-
特 別 利 益	19	-	-	-	19	-
特 別 損 失	-	-	-	-	-	-
税引前中間(当期)純利益	434	-	616	-	1,050	-
法 人 税 等	0	-	-	-	0	-
法 人 税 等 調 整 額	27	-	-	-	27	-
中 間 ( 当 期 ) 純 利 益	407	-	616	-	1,023	-

(注) ㈱松坂屋ホールディングスは、平成18年9月1日に会社設立、平成19年9月3日に株式移転により「J.フロント リテイリング㈱」の完全子会社となり、平成19年11月1日に当該会社に吸収合併される予定であります。このため、当中間期、当下半年予想、年度予想の対前年欄は記載しておりません。

・松坂屋単体決算関係

1. 経営成績(当中間期及び年度予想)

(単位:百万円、%)

摘 要	当中間期 (19.8)		年度予想 (20.2)	
	金 額	対前年	金 額	対前年
1. 売 上 高	138,237	1.3	291,300	0.2
2. 営 業 利 益	2,478	13.6	8,000	23.2
3. 売上高営業利益率	1.8 %	差 0.2 %	2.7 %	差 0.5 %
4. 経 常 利 益	2,556	11.5	7,600	16.5
5. 売上高経常利益率	1.8 %	差 0.3 %	2.6 %	差 0.4 %
6. 中 間 ( 当 期 ) 純 利 益	2,062	31.7	8,400	117.9
7. 売上高中間(当期)純利益率	1.5 %	差 0.7 %	2.9 %	差 1.6 %
8. 売上高粗利益率	24.77 %	差 0.08 %	24.72 %	差 0.00 %
9. 総 資 産 額	200,265	2,348	206,000	2,501
10. 自 己 資 本 額	59,852	2,657	66,400	3,891
11. 有 利 子 負 債 総 額	59,681	753	57,200	3,234
12. 金 融 収 支	91	5	210	26
13. 保 証 債 務 総 額	344	194	123	83
14. 営業活動によるキャッシュ・フロー	2,612	2,704	9,400	722
15. 投資活動によるキャッシュ・フロー	1,824	2,584	1,200	10,177
16. 財務活動によるキャッシュ・フロー	1,441	602	8,400	4,512
17. 自己資本利益率 ( ROE )	3.4 %	差 1.2 %	13.0 %	差 7.1 %
18. 総資産利益率 ( ROA )	1.2 %	差 0.2 %	3.9 %	差 0.7 %
19. 投下資本利益率 ( ROI )	2.1 %	差 0.3 %	6.2 %	差 0.8 %

(注) 1. 当中間期の総資産額、自己資本額、有利子負債総額、保証債務総額の対前年欄は、対前期末比較を記載しております。

2. ROE算出の利益は中間(当期)純利益、ROA算出の利益は営業利益、ROI算出の利益は経常利益を使用しております。

2. 売上高の概要

店別売上高(当中間期及び年度予想)

(単位:百万円、%)

店 別	期 別	当中間期 (19.8)			年度予想 (20.2)		
		金 額	対前年	構成比	金 額	対前年	構成比
名 古 屋 店		65,000	3.4 %	47.0 %	140,000	0.0 %	48.1 %
岡 崎 店		2,799	3.8	2.0	5,800	5.1	2.0
名 古 屋 駅 店		6,056	0.3	4.4	12,500	0.4	4.3
豊 田 店		4,804	0.3	3.5	10,000	0.8	3.4
高 槻 店		7,900	2.0	5.7	16,500	1.5	5.7
上 野 店		29,879	4.4	21.6	60,000	2.4	20.6
銀 座 店		7,665	3.6	5.6	15,800	3.8	5.4
静 岡 店		14,132	1.5	10.2	30,700	1.3	10.5
合 計		138,237	1.3	100.0	291,300	0.2	100.0

月別売上高対前年増減率推移

(単位:%)

摘 要	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	上期計
全 社	5.7	1.6	0.3	4.5	5.6	4.2	1.3

売上高区分

イ. 現金・掛売別内訳

(単位:百万円、%)

区 分	金 額	対前年	構成比
現金売上	92,438	1.9	66.9
掛 売 上	45,799	0.0	33.1

ロ. 店頭・非店頭内訳

(単位:百万円、%)

区 分	金 額	対前年	構成比	
店 頭	100,463	1.4	72.7	
非 店 頭	37,774	0.8	27.3	
内 訳	外商	37,405	0.4	27.0
	(法人)	13,570	5.6	9.8
	(家庭)	23,834	3.5	17.2
	通信販売	368	29.2	0.3

ハ. IDカード売上高、ID稼働数

(単位:百万円、千人、%)

区 分	金 額	対前年	うちMYカード	
			金 額	対前年
IDカード売上	63,532	0.4	25,764	0.5
	人 数	対前年	人 数	対前年
ID稼働数	643	0.7	396	0.3

(注) IDカード = 個人外商カード + MYカード + 友の会カード

商品別売上高及び粗利益率

(単位:百万円、%)

商品別	金 額	対前年	構成比	前年構成比	粗利益率	対前年率差
衣 料 品	53,364	3.0	38.6	39.3	29.79	0.02
身 回 品	13,789	2.9	10.0	10.1	23.85	0.03
家庭用品	11,347	5.1	8.2	8.5	22.72	0.30
食 料 品	30,598	2.9	22.1	21.3	18.98	0.61
雑 貨	23,622	0.5	17.1	17.0	22.10	0.24
そ の 他	5,516	2.4	4.0	3.8	26.32	1.32
合 計	138,237	1.3	100.0	100.0	24.77	0.08



### 店別総入店客数

	総入店客数	対前年
	千人	%
名古屋店	8,332	4.5
岡崎店	552	8.2
名古屋駅店	5,320	4.1
豊田店	1,634	0.2
高槻店	3,442	4.6
上野店	5,737	4.5
銀座店	2,963	4.7
静岡店	3,731	4.1
合計	31,715	0.4

### 客単価

	当中間期	前年中間期	対前年(%)
客単価 (円)	3,168	3,200	1.0

(注)

$$\text{客単価} = \frac{\text{店頭売上高}}{\text{入店客数}}$$

### 3. 設備投資額(当中間期及び年度計画)

- ・当中間期の設備投資額は48億32百万円、年度の設備投資額は75億円を予定しており、所要資金は自己資金で賄う予定であります。内訳は以下のとおりであります。

(単位:百万円)

店舗別	当中間期	年度計画	主な内容
名古屋店 関連工事	2,754	3,400	売場改装、メンテナンス、耐震補強工事他
上野店 "	796	1,200	売場改装、メンテナンス、耐震補強工事他
静岡店 "	467	600	売場改装、メンテナンス工事他
高槻店 "	242	400	売場改装、メンテナンス工事他
その他 (うちシステム開発関連)	573 ( 301)	1,900 ( 600)	POSシステム更新他
合計	4,832	7,500	

### 4. 販売費及び一般管理費(当中間期及び年度予想)

(単位:百万円、%)

内 訳	当中間期 (19.8)			年度予想 (20.2)		
	金額	対前年	売上比率	金額	対前年	売上比率
人件費	13,484	1.7	9.8	27,100	1.6	9.3
宣伝費 (うちポイント費)	3,330 ( 864)	6.3 ( 3.8)	2.4 ( 0.6)	6,840 ( 1,890)	9.1 ( 9.1)	2.4 ( 0.6)
発送・配達費	866	9.2	0.6	1,750	10.0	0.6
減価償却費	2,205	17.8	1.6	4,670	14.7	1.6
賃借料	2,649	5.6	1.9	5,350	3.8	1.8
委託作業費	2,497	5.8	1.8	4,930	7.1	1.7
その他	6,727	5.6	4.9	13,360	0.3	4.6
合計	31,762	0.5	23.0	64,000	2.1	22.0

## 5. 営業外損益の内訳（当中間期及び年度予想）

（単位：百万円、％）

内 訳	当中間期（19.8）		年度予想（20.2）	
	金 額	対前年	金 額	対前年
営業外収益	1,492	5.4	2,400	7.5
1. 受取利息・配当金	654	21.6	870	14.2
2. 債務勘定整理益	618	0.6	1,170	1.7
3. その他	219	13.9	360	43.9
営業外費用	1,414	1.4	2,800	9.1
1. 支払利息	563	27.6	1,080	14.2
2. 固定資産除却損	275	173.7	480	98.1
3. 整理債務支払損	448	2.3	930	2.6
4. その他	126	69.3	310	34.1

## 6. 特別損益の内訳（当中間期及び年度予想）

（単位：百万円）

内 訳	当中間期 （19.8）	年度予想 （20.2）	備 考
特 別 利 益	2,114	8,414	
1. 固定資産売却益	265	6,565	遊休不動産（当中間期4物件、年度予想5物件）
2. 投資有価証券売却益	1,834	1,834	上場株式5銘柄
3. その他	14	14	
特 別 損 失	1,200	1,900	
1. 固定資産処分損	1,200	1,900	売場改装に伴う設備除去損

## 7. 従業員数の推移

（単位：人）

	H18.8末	H19.2末	H19.8末	H20.2末(予想)
社 員	3,043	2,989	2,955	2,880
有期雇用者	1,674	1,647	1,684	1,620
合 計	4,717	4,636	4,639	4,500